

ICTまちづくりに関する情報交換会（第7回）を開催



北陸情報通信協議会G空間×ICTまちづくり推進部会（部会長：飯島泰裕金沢大学客員教授）は、令和5年10月6日（金）に、第7回「5G・ICTまちづくり情報交換会」をハイブリッド方式で開催し、約40名が参加しました。

この情報交換会は、部会構成員、HICC会員、北陸3県の自治体を対象に、

- ・株式会社ティエスティテクノ様から林業現場の現状とその課題に対するローカル5GやWi-Fi HaLowを活用した実証事業

- ・高岡ケーブルネットワーク株式会社様から自治体の大雨発生時におけるアンダーパスの冠水対応とその課題に対するWi-Fi HaLowを活用した実証事業

- ・射水ケーブルネットワーク株式会社様から地域の諸課題に対するIoTセンサーやローカル5Gを活用した実装事業

についてご講演をいただきました。



ティエスティテクノ
浅谷様



高岡ケーブルネットワーク
深澤様



射水ケーブルネットワーク
渡邊様



ご講演の後、①安全な林業現場を実現するための通信環境の構築手段、②自治体がWi-Fi HaLowをアンダーパスの遠隔監視に実装するに当たっての有用性及び採算性のほか他分野への展開性、についてそれぞれ質問がありました。また、CATV事業者を中心に地域DXの実装に取り組む際に人口規模の大きな自治体で事業を展開する際の困難さについても意見交換がされました。最後に飯島部会長から、今後もCATV事業者を中心に地域DXの実装に向けて挑戦してもらいたいといった総評をいただきました。



飯島部会長 総評



菱田北陸総合通信局長
開会挨拶